



各種イベントの開催（名物いも煮会など）。年間利用者60万人。親水性を高めるためのせせらぎに個性ある地域づくり。



山形市の東端を流れる馬見ヶ崎川は、周辺の山々とともに市民の心のふるさととして親しまれてきた。その歴史をふまえて、河川改修にあたっては、併せて市民の憩いの場をつくるべく、高水敷を利用した河川公園が整備された。

公園内には、灌漑用水を利用したせせらぎがつくられ、子どもたちの水遊びの場として、また市民のレクリエーションの場としてもひろく利用されている。なかでも秋の野趣味豊かな「いも煮会」は市民に親しまれていく年中行事のひとつであり、清流と山々をのぞみながら広い公園で市民たちが舌鼓をうつ光景は、山形市の代表的な風物詩となっている。

データボード

■所在地

山形県山形市泉町など

■応募者

山形市役所

☎0236-41-1212